センガ岩倉庫の入れ替えは11月26日（日）8:00～ 使用料をお忘れなく！！！

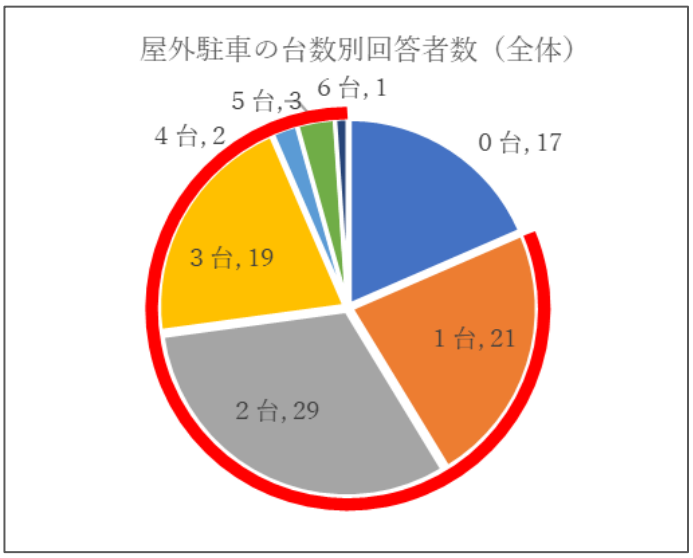
白川郷荻町集落の自然環境を守る会　令和5年11月号

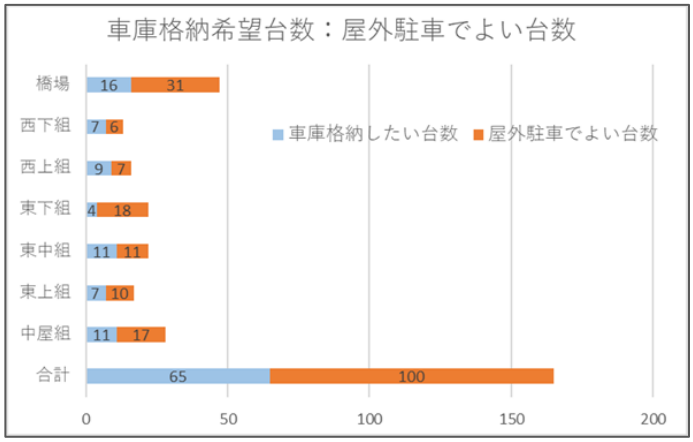
ねそ

守る会ホームページ　http://shirakawa-go.com/~ogimachi/

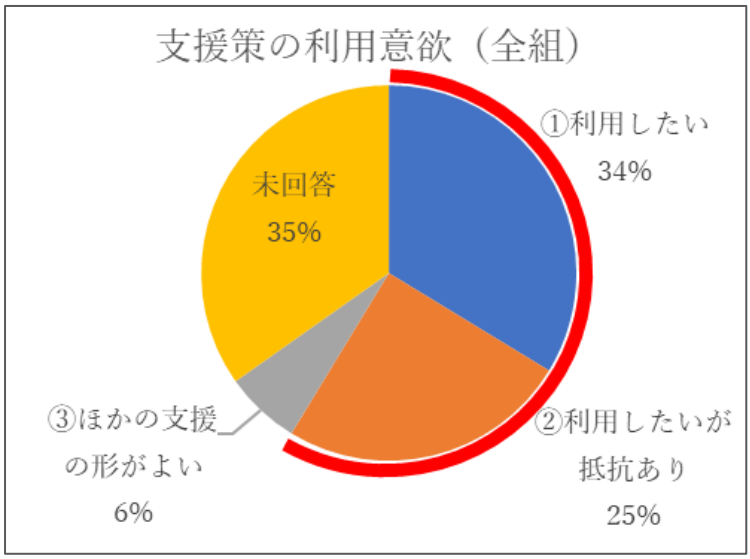
景観保全に関するアンケート結果と地域座談会開催のお知らせ

回収率72%（92世帯/127世帯）
※165台の屋外駐車あり





9月実施の「景観保全に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。結果からは集落内の共同車庫のニーズ（必要性）や、屋外駐車の実態が明らかになるとともに、共同車庫への格納が景観保全に寄与する可能性もうかがえました。この結果の詳細や屋外駐車をせざるを得ない現況、求められている支援の在り方、今後の方向性などについて、区民のみなさんの声をお聞かせいただきたく、地域座談会を開催いたします。多数のご参加をお待ちしています。



【地域座談会】※申し込み不要
日　時：令和5年11月22日（水）19:30～1時間程度
会　場：荻町公民館
問合せ：合掌造り保存財団（山田）6-3111／村教育委員会（松本）5-2180

守る会活動スローガン　～守る・暮らす・つなぐ～
①守　る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
②暮らす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
③つなぐ：故郷から学び、他地域の交流から学び、未来の継承者を育成

◆茅葺技術の継承ワークショップ･･･10月

22日（日）午前、茅葺技術の継承を目的として、職人さんからねそ練りを教わりました。滅多にできない体験で最初は苦戦しましたが、数を重ねるごとにスムーズにできるようになりました。昨年のハコマキ、ツノ結びに加えて、貴重な技術に触れて、より一層合掌造りを守りたい気持ちが強くなりました。［合掌環境部］

◆われらが紡ぐ白川郷かややねプロジェクト～秋の一斉茅刈り～･･･11月4日（土）にススキと荻の刈り取りを、5日（日）に荻を活用してオダレづくりを実施。守る会が整備した集落内の茅場を会場にしたことで、多くの観光客の方にも我々の取り組みを知っていただくことができました。コロナ禍で村外参加者と村民参加者との交流がしばらくできていませんでしたが、本年は総勢約50名の方が交流を楽しみながら、秋空のもと爽やかな汗を流しました。例年と異なり、グループごとに行動をしたことで、参加者同士がより深い関係を築けたように思います。

　新たな取り組みとして、たくさん生息している荻を刈り取り、オダレづくりに挑戦。ススキとの違いや、なぜ荻が屋根に使われなかったのか（滑って葺きにくいから？）についての話題で盛り上がったり、村民が屋根葺きで使う結び方「わさん」をレクチャーしたり、例年のようにひたすら茅を刈る作業よりも、色々なことを知ったり、参加者同士で話をする時間が多く、より魅力的なイベントになったのではないでしょうか。オダレづくりは根気が要る作業でしたが、みんなで協力して完成した瞬間の喜びと達成感は格別でした。今回つくったオダレは、合掌造り民家園で使用していただけるとのこと。参加された方には、自分たちでつくったオダレが実際に冬の村の暮らしを支えている姿を見に、また帰ってきてもらえたら嬉しいですね。

［企画部・合掌環境部］

10月の活動報告　※12月の定例会は11日（月）を予定（公民館和室にて）

1日～3日	旧寺口家差し茅（かや屋根技術舎）	22日	オダレづくり用荻刈り（役員有志）
9日	視察対応（会長）	23日	三村交流会打ち合わせ（会長・事務局）
10日	定例会	26日	かややね会議
11日	ねそ10月号発行（総務部）	29日	オダレづくり用茅刈り（役員有志）
22日	茅葺技術の継承ワークショップ	随時	旧寺口家草刈り（福田）

11月の協議事項（現状変更申請に関わって）　11月9日開催

＊＊＊＊･･･雨戸取替、戸箱移動　　白川村建設課･･･駐車場排水処理工事